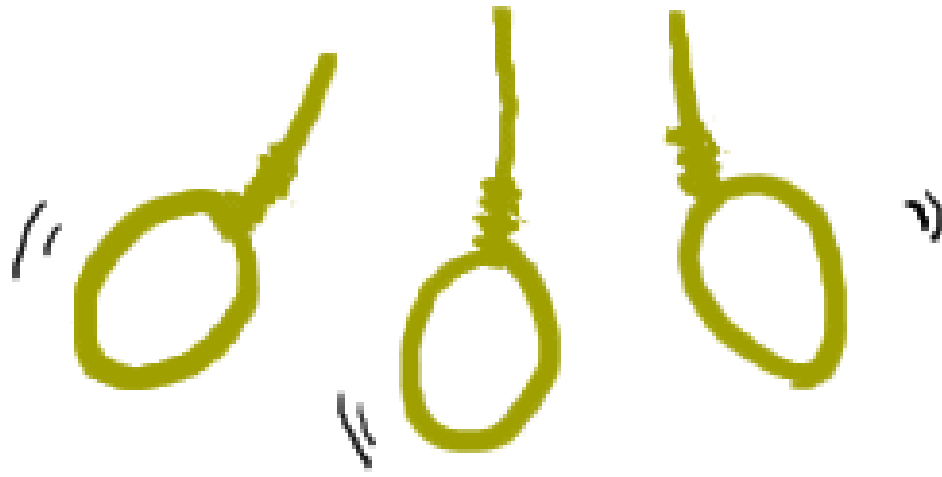


罰とイジメと自殺のロンド



とうごう　じゅん

広い宇宙のある星で、子どもの苛めが問題になっています。
苛めを苦しみに自殺する子さえ、いるのです。

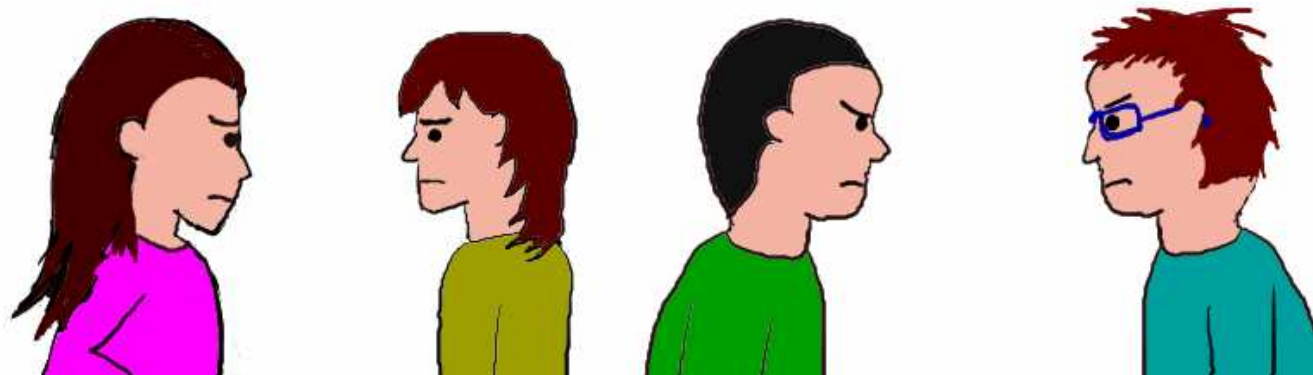


学校の先生が言いました。「クラスの全員、仲良くしなくちゃいけません。和が何よりも大切なのです。他の子を愛せない悪い子には、罰を与えますよ！」



子どもたちは、ぞっとしました。

さあ、みんな仲良くしなくちゃいけません。クラスみんな、緊張して顔を見合わせました。



あれれ？

一人だけ下を向いている子がいます。





ええ!? この子は、先生の話聞いていなかったのです!

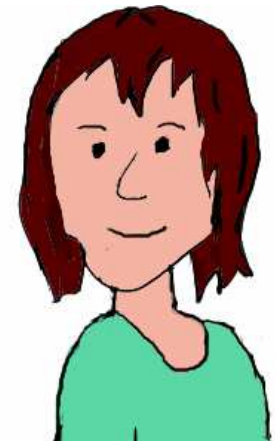


みんなで、叱りつけました。

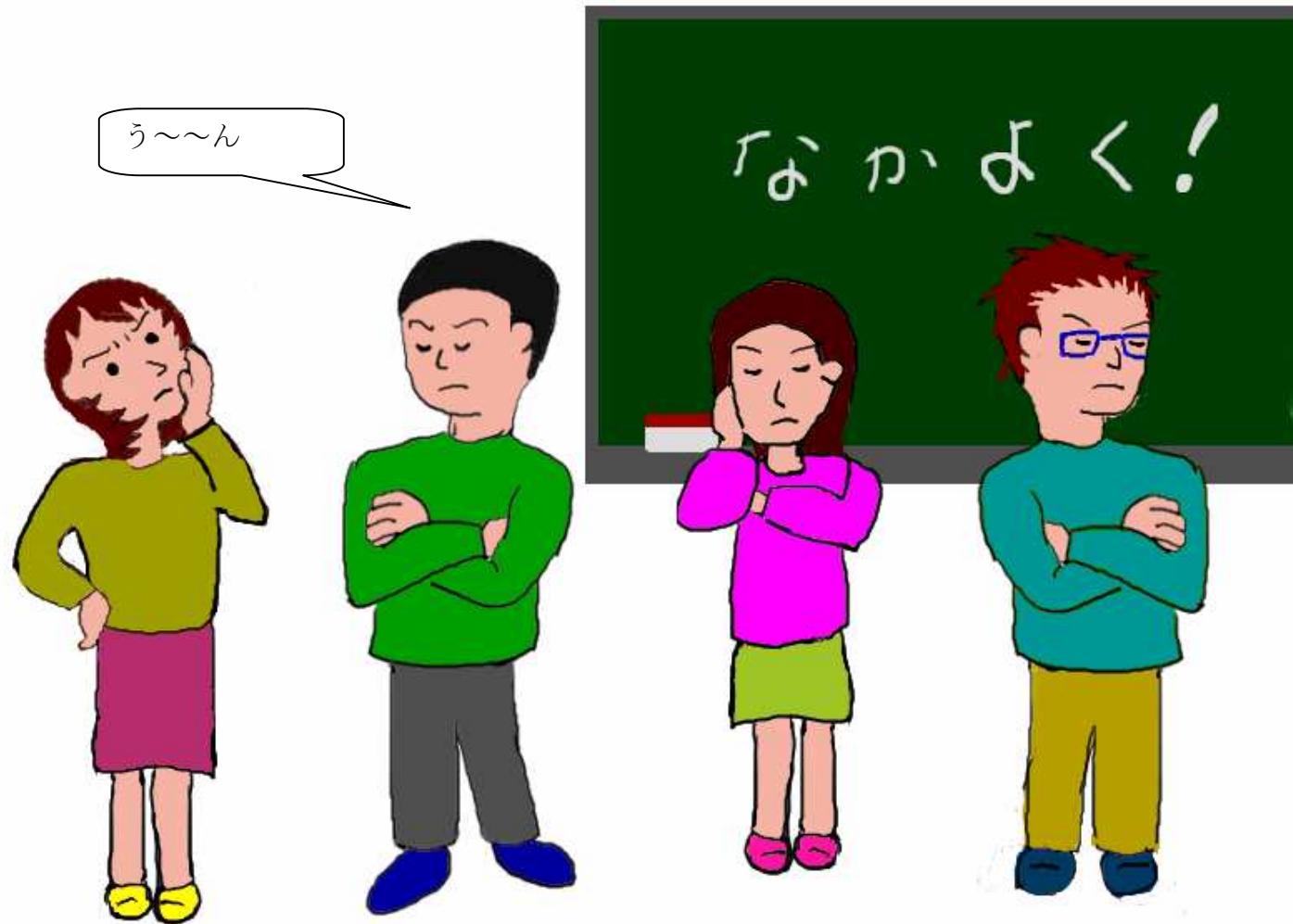


良かった。これでみんな、仲良くできます。

じゃ、みなさん、仲良くですよ。
分かりましたネ



休み時間です。一さあ、みんな仲良くしなくちゃいけません。でも、どうすれば仲良く出来るのでしょうか？
みんなで一所懸命考えました。



しばらく話し合っ、ようやく意見がまとまりました。



これで、みんなで仲良く遊べます。そしたら罰を受けません。—みんなホッとしました。

ところがです！ さっきの子が一人だけ、反対したのです。



みんな、とても嫌な気持ちになりました。

これじゃ、たった一人のために、仲良くすることが出来ません。一仲良くできなかったら、みんなが罰せられてしまいます。

「サッカーするんだって！ おれたちは仲良しくちゃいけないんだから！ 和を乱すなよ！」



「俺たちは仲間だよな！ 仲良しだよな！」

「はい、仲良しです」



さあ、サッカーです！



みんな楽しく笑っています。一ところがです！ 例の子が急に泣き出したのです。

みんなはまた、とても嫌な気持ちになりました。



こんな子とどうやって仲良くしろというのでしょうか？ でも…、仲良くしないと、先生に叱られちゃいます。



仕方なく、みんなでその子を叱りつけました。



その子は、泣くのをやめました。ああ、良かった！ これで、みんな仲良しさんです！

翌日、その子は、首をつって死んでいました。

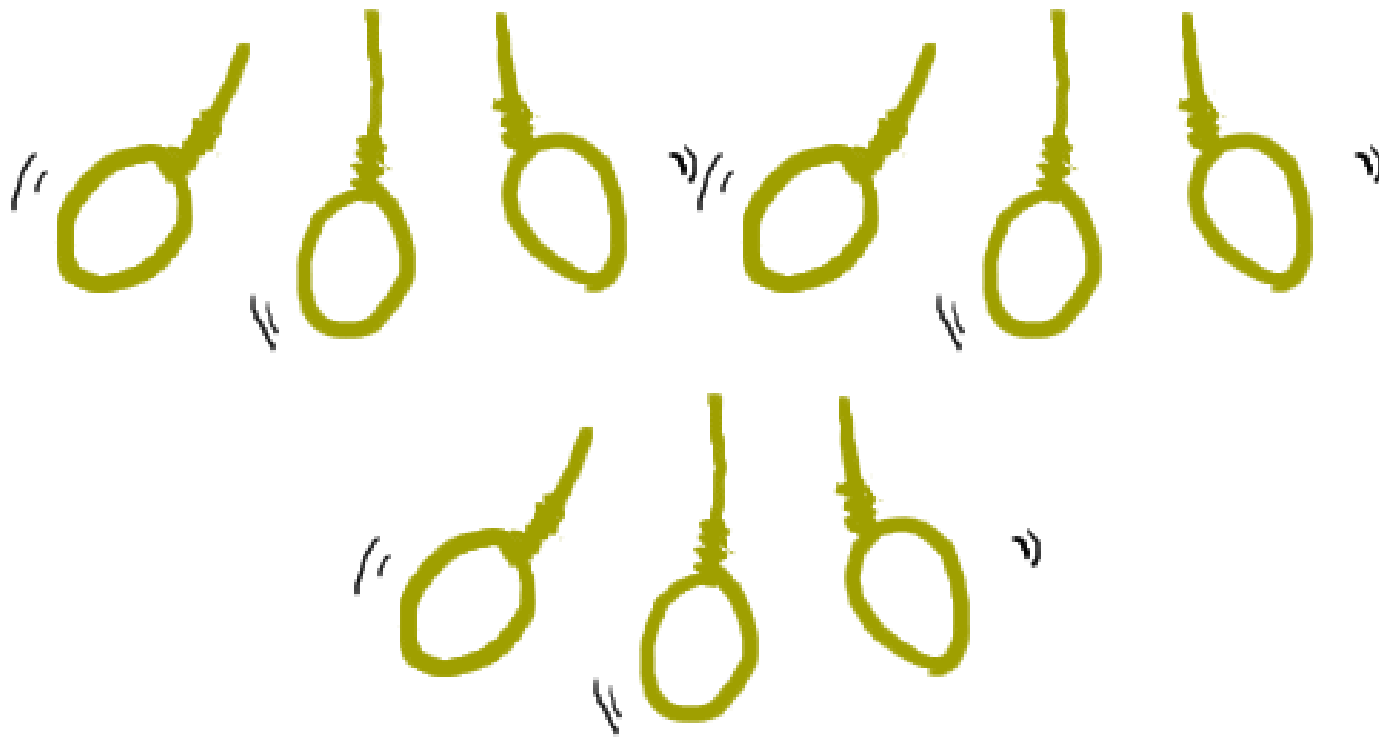


遺書には、クラスみんなに苛められたと書いてありました。

大人たちは、大慌て！ 学校の先生がみんなを集めて、怖い顔で言いました。

みんな仲良くしなくちゃいけないって、言ったでしょう！
和が何よりも大切なんです。 友達を愛せないような悪い子
には、ひどい罰を与えますよ！





あとがき 一絵本「罰とイジメと自殺のロンド」

愛を、罰という脅しで強制し作り出すことなど出来ません。もし愛が命令で強制できるものだと錯覚するなら、そこには必然的にひずみが生まれ、その結果、様々な悲劇が生じるでしょう。

この絵本は、そうした悲劇を地球上から無くすことを目的に執筆したものです。もしあなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、商業出版を除いて自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

www.j15.org

©Jun Togo 2008